

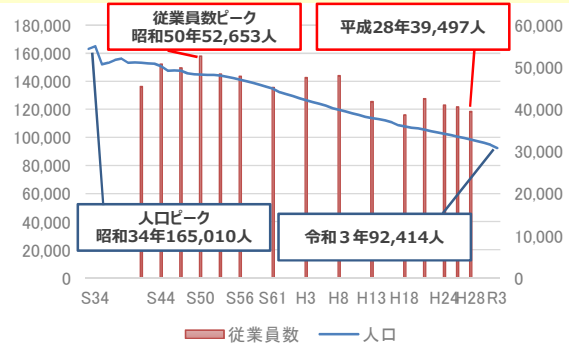
門司区を取り巻く課題

門司区の課題

人口減少、少子・高齢化
商店街の空店舗、老朽空き家の増加
土砂災害警戒区域の多さ

◆人口減少

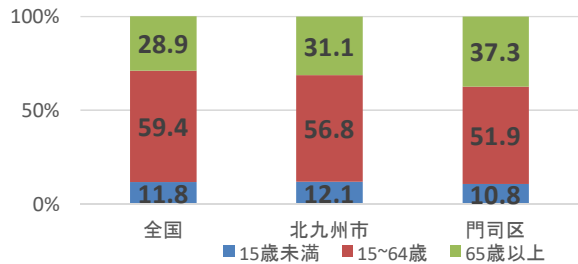
門司区の人口及び従業員数の推移



人口：国勢調査・推計人口の各年10月1日現在
従業員数：総務省統計局事業所・企業統計調査（昭和41年～平成18年）、
経済センサス基礎調査（平成21年、平成24年）、経済センサス活動調査（平成26年、平成28年）

◆少子・高齢化

年齢三区分比（全国・北九州市・門司区）



全国：総務省統計局人口推計（R3.10.01）、北九州市及び門司区：北九州市の統計（R3.9.30）

◆土砂災害警戒区域箇所数（〇内は土砂災害特別警戒区域箇所数）

区域	急傾斜地	土石流	地すべり	小計
北九州市	845 (799)	450 (427)	39 (0)	1,334 (1,226)
うち門司区	206 (200)	148 (140)	5 (0)	359 (340)

北九州市地域防災計画 付属資料編 R.3.3未現在

中長期的なまちづくり

○門司港地区・新門司地区・大里地区のまちづくりの方向性○

- ・門司港地区 ⇒ 海に開けた港町リゾート
- ・新門司地区 ⇒ 豊かな自然と船旅の拠点
- ・大里地区 ⇒ 文化と活気が溢れる快適居住空間

① 関門の魅力的景観、歴史的資源を生かしたにぎわいづくりの推進
関門海峡、門司港レトロ地区、門司赤煉瓦プレイスなどを活用したにぎわいづくりの推進 ※はいずれも国指定重要文化財



キハ42055号気動車※ 旧サッポロビール九州工場醸造棟 黄色いバナナのポスト

② 物流拠点化の推進

コンテナターミナル、フェリーターミナル、JR貨物、東九州自動車道などを活かす物流拠点化を推進



③ 公共施設マネジメントの推進

1) 門司港地域複合公共施設整備事業

老朽化が進む区役所、市民会館、生涯学習センター、図書館などの施設を門司港駅付近に集約、複合施設として整備

2) モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）

旧門司競輪場跡地を中心に、大里公園の拡張整備とスポーツ施設を集約、複合公共施設として整備するとともに、居住ゾーンは民間事業により魅力的な居住環境等を創出

④ とびうめ@きたきゅうの推進

市民の方が受けた医療・介護・健診の情報の一部を、本人同意のもと、医療機関等で共有することにより、緊急搬送時などの適切で迅速な医療の提供とスムーズな入退院支援を情報面から支える「とびうめ@きたきゅう」の登録を推進



まちづくり3つの柱

自然や歴史を活かし、人とモノが交流するにぎわいのあるまち

- ・門司港レトロ事業（日本遺産「関門「ノスタルジック」海峡」PR事業、夜のにぎわい創出事業、レトロの夜、門司港レトロイルミネーション音楽イベント等）
- ・各種イベント支援（門司海峡フェスタ、門司みなと祭、関門海峡花火大会、維新・海峡ウォーク、関門よさこい大会等）
- ・大里赤煉瓦タウン活性化事業（大里赤煉瓦食市）
- ・門司の魅力発見事業（地域探訪）
- ・定住・移住促進事業、住むなら北九州 定住・移住推進の取組み
- ・門司を美しくする会、海の玄関口グリーンアップ活動
- ・港のにぎわい推進事業、クルーズ船臨港誘致事業
- ・門司港レトロ地区臨海部開発事業
- ・恒見朽網線道路整備事業
- ・公共施設マネジメント推進事業（門司港及び大里地域の複合公共施設整備）

芸術・文化あふれる魅力あるまち

- ・門司港アートの推進（門司港美術工芸研究所、松永文庫、クラフトデザインの振興）
- ・バナナの叩き売り関連事業
- ・「思ひ出ステーション門司」運営事業
- ・関門連携による国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業
- ・「関門海峡」日本遺産連携事業

健康で、安全・安心に暮らすことができるまち

- ・コロナワクチン接種の推進（集団接種会場の円滑な運営と情報提供）
- ・とびうめ@きたきゅうの推進
- ・空き家対策
- ・イノシシ対策
- ・校区まちづくり支援事業
- ・地域包括支援センターの運営
- ・地域でGO!GO!健康づくり
- ・道路、公園等整備
- ・防災対策、防災啓発
- ・防犯、暴走対策
- ・交通安全運動の推進
- ・いのちをつなぐネットワーク事業
- ・子育て支援
- ・各種行政相談

まちづくりの目標

訪れてみたい
門司に 住んでみたい
住み続けたい



門司区 マスコットキャラクター「にぎわい」